

## 木工工作コンクールと木材活用コンクール表彰式

『木工工作コンクール』では、1万5437点の応募作品の中から優秀な成績を収めた22名の児童・生徒が全国から集まり、壇上で表彰されました。子どもたちの喜びがあふれる微笑ましい場面も見られました。(写真右上段)



そして、木材の新たな利用、普及の可能性を探り、木材業界の活性化に寄与することを目的とした『木材活用コンクール』では、157作品の中から17組が表彰されました。(写真右下段)



## Gallery



木青連 島田会長の挨拶



大会の「鍵」伝達式の様子



当日参加した第三木材社員  
全国から集まった木青連会員の方々との交流を深めてきました



同日開催の森林フェア会場の様子  
一般市民の皆さまが気軽に「木」に触れて楽しむ体験ブースなどを用意



日本木材青壮年団体連合会 第69回全国会員長野大会  
会長挨拶の様子

## 日本木材青壮年団体連合会 第69回全国会員長野大会が 開催されました

先月の6月7～8日に、日本木材青壮年団体連合会(略称木青連)第69回全国会員長野大会が開催されました。今年の大いなるスローガンは「結ぶゆい、そして次世代へ」今の行動が未来を創る。で、当日の会場には、全国各地からおよそ600名の方が集まり、弊社の社員も数名が参加しました。

木青連会員の交流が主な目的である本大会ですが、本年度は一般市民の皆さまにも、私たちの業界を知ってもらいたいという思いから、市の協力を得て、木工クラフト体験などが楽しめる『森林フェア』を同時開催。また、厚切りジェイソン氏による『記念講演会』を一般公開しました。

式典は、弊社の代表でもあり、木青連会長であった島田直政の挨拶から始まり、ご来賓の方々や、役員紹介などを経て、第四十八回全国児童・生徒木工工作コンクールと、第二十七回木材活用コンクールの表彰式が行われました。

当日ご参加いただいた、ご来賓の阿部守一長野県知事からは「日本の森を守り、文化を引き継いでいく誇りと自信を持って、これからも活動に取り組んで欲しい」という言葉を送られました。

また、式典において各地区ごとに行われた挨拶では、それぞれの意気込みが間近に感じられ、住まう地域は違えども業界に携わる多くの方の想いを受け取ることができました。

年に一度の本大会ですが、数百名を超える会員同士が一堂に会し、決意や想いを共有し合うことの重要性を、改めて実感する貴重な機会となりました。弊社においても、次世代へ向かって、今できる行動を一つひとつ積み重ね、来年度に開催される大会を、新たに成長した姿で迎えたい所存です。



DAI3WOOD通信 2024.7月号

発行元 株式会社第三木材

TEL:0268-62-1202

〒389-0514 長野県東御市加沢201-5

MAIL:info@dai3wood.co.jp

